

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げで書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

(月 日 曜日)

大川の滝のすごさ

宮浦小学校 五年 南島 匠

三年前、ぼくは、地区のキャンプでくりおにいきました。

そのころはまだ二年生なので大川の滝のことはあまり知りませんでした。でも朝に大川の滝の前でラジオ体操をした時、気持ちよかったです。これは今でも覚えています。キャンプが終わってからは大川の滝のことを本で調べました。

この時わが、たことが大川の滝は屋久島下最大の滝ということがわが、た高さ88メートル下ごうがいに水しぶきをあげるそうです。ぼくはまた一回しかいっ、たことがないので大川の滝のことにきょうみがあります。

大川の滝はすこく速くてゆったりした音の下をこにいるだけ下気持ちはよく楽しい気分になります。ぼくはこれからもいつか滝のことをもっと知りたいです。

No. 1

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

(月 日 曜日)

そして屋久島の境だけなく日本の境のこと
も、調べてくわしくなりたいです。

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終わったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

